

10/6(日)に県庁別館で第4回静岡県ピア交流会が開催されました。圏域や市町でもピア交流会が多く開かれています。参加する度にお互いにピアサポートし合うことの大切さを感じ、こうした交流会をはじめとした居場所が、私たちには必要だと痛感します。そこで今回は“居場所”への思いをピアスタッフで語り合ってみました。

「居場所があったから…」

- ・新たな自分に気付いた。
- ・仲間と出会えた。
- ・ひきこもらずにすんだ。
- ・人のあたたかさを感じた。
- ・自分らしさを取り戻せた。
- ・自分を守ることができた。
- ・居場所がないと気持ちが落ち込む。
- ・「葛藤」が「安心」に変わった。
- ・病気を受け入れることができた。
- ・繋がっていける感覚が案外いいかも。
- ・一步を踏み出す勇気を貰えた
- ・地活があったから居場所ができた。
- ・思い出話に花を咲かせることができた。



「交流会って…」

- ・「なるほど～」が多い
- ・新たな気づきの場
- ・新たな仲間と出会う大切な機会
- ・みんなが主役の場
- ・「自分だけじゃない」と思える
- ・楽しいところ
- ・「わかるわかる」が心地良い
- ・すぐに意気投合する不思議な場
- ・「お互いさま」「持ちつ持たれつ」を感じる場
- ・居場所の一つ。



居場所につながり、仲間と出会うことで、元氣や勇氣が湧き、自分の人生に希望が見いだせるようになります。そんな仲間同士が出会える場が地域にはまだまだ少ないです。もっとこうした場が圏域にも市町にも増えて欲しいです。交流会などを通して新たに生まれているピアサポーターたちとも一緒に、みんなが安心できる居場所を築いていけたらと思います。

